

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	株式会社 TFFひなたばっこ園
住 所	岐阜県山県市小倉626-4
電話番号	0581-36-2260

事業所番号	2110800253
管理者名	代表取締役 田中文字
対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所: 昭和コンクリート工業株式会社 実施日程: 3月19日 実施した生産活動・施設外就労の概要: 施設内各階窓ガラス、床掃除 利用者数: 6人</p>	<p><活動の様子></p>  
<p><目的></p> <p>事業所内とは違った緊張感の中で、身だしなみや挨拶などビジネスマナーを実践し社会性の向上、清掃技術の向上を目指す。</p> <p>県内で活躍する清掃業者と一緒に働くことで、清掃技術を高め、また一緒に働く清掃業者職員、企業職員様に障がいのある方が働く様子を身近に感じてもらうことで理解に繋がる。</p>	
<p><成果></p> <p>清掃技術向上する為、支援員、清掃業者と共に対策を考えることができた。その結果として丁寧にかつスピーディーに作業ができるよう意識が少しずつ高まっている。職員さんからお礼の言葉を頂くこともあり、作業へのモチベーションにも繋がっている。</p> <p>課題としては清掃技術の向上と、完成度の高さを意識することが必要。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

清掃忘れなどの改善点としてリストを作成し、作業完了箇所など可視化しており、作業漏れ防止や作業成果が分かりやすくして頂いており助かっています。作業中は皆一生懸命働いて頂き大変感謝しております。

作業中の挨拶もきちんと行い、接遇教育もしっかりしていると感じております。今後も引き続きお願い致します。

連携先企業名	昭和コンクリート工業株式会社	担当者名	総務課
--------	----------------	------	-----

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	株式会社 TFFひなたばっこ園
住 所	岐阜県山県市小倉626-4
電話番号	0581-36-2260

事業所番号	2110800253
管理者名	代表取締役 田中文字
対象年度	令和4年度

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		45 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	40 点
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
①40点 ②25点 ③20点 ④5点		

(III) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		○
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		○
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		○
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		○
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
小計（注1）		11

(IV) 支援力向上（※）		
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		○
参加した職員が1人以上半数未満であった		
参加した職員が半数以上であった		○
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		○
2回以上の場合		
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		○
いずれか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている		○
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合		○
2回以上の場合		
◎ ⑤職員の人事評価制度		○
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
◎ ⑥ピアサポーターの配置		○
ピアサポーターを職員として配置している		
◎ ⑦第三者評価		○
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
◎ ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		○
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		9

（※）任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している		10 点
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	45
生産活動	5点		20点	25点	40点				40
多様な働き方	0点		15点	25点	35点				35
支援力向上	0点		15点	25点	35点				35
地域連携活動	0点			10点					10

合計		165	点	/ 200点
----	--	-----	---	--------

（※）任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (実績 I ~ IV)

(I) 労働時間

前年度 (4年度)

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	31,841	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	7,148	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(II) 生産活動

会計期間 (10 月 ~ 9 月)

前々年度 (3年度)

生産活動収入から経費を除いた額	28,739,423	円	利用者に支払った資金総額	27,442,796	円	収支	1,296,627	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度 (4年度)

生産活動収入から経費を除いた額	32,784,833	円	利用者に支払った資金総額	30,482,532	円	収支	2,302,301	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(III) 多様な働き方

前年度 (●年度) における実績 (全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載)

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数 ● 名

※取得を進めた免許等: ○○○

制度の活用内容: ○○○

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数 ● 名

◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している

◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している

※登用した日 ●年 ●月 ●日

勤務形態: ○○○

就業時間: ●時●分~●時●分

職務内容: ○○○

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数 ● 名

※実施した期間: ●月●日~●月●日

就業時間 (在宅勤務): ●時●分~●時●分

職務内容: ○○○

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数 ● 名

※実施した期間: ●月●日~●月●日

就業時間 (コアタイム): ●時●分~●時●分

職務内容: ○○○

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数 1 名

※実施した期間: 4月1日~10月31日

就業時間 (短時間): 9時00分~11時00分

職務内容: 農作業

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数 2 名

※実施した期間: 4月1日~3月31日

就業時間 (早出の場合): 8時00分~13時00分

就業時間 (遅出の場合): 9時00分~15時00分

職務内容: 野菜梱包・出荷

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数 2 名

◎計画的付与制度を活用した人数 1 名

※取得した制度 有給休暇の時間単位取得 計画的付与制度

取得した期間: 4月1日~3月31日

取得日数・時間 9日 45時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数 ● 名

※取得した内容: ○○○

取得した期間: ●月●日~●月●日

就業時間: ●時●分~●時●分

職務内容: ○○○

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(IV) 支援力向上

前年度 (●年度) における実績 (全体表「(IV) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載)

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している

◎研修実施回数 外部 7回/内部 1回

対象職員数 12人

うち研修受講者数 11人

※研修名 施設外就労支援セミナー

研修講師 株式会社船井総合研究所 金子理彰氏

実施日・受講者数 1月 16日 2人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 1回

※研修、学会等名 岐阜県農業ジョブコーチ養成研修

実施日 11月 22日

※学会誌等名 ○○○

掲載日 ●月 ●日

発表テーマ ○○○

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している

◎他の事業所の視察・実習を受け入れている

※先進的事業者名 岐阜大学

実施日/参加者数 11月 7日 1人

※他の事業所名 岐阜特別支援学校

実施日/参加者数 7月 1日 1人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数 2回

※商談会等名 事業説明、新規販路開拓マッチング

主催者名 株式会社ベジタリ菜

日時 1月 12日

内容 新規販路開拓について

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している

◎当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 4年 4月 1日

人事評価制度の対象職員数 2名

うち昇給・昇格を行った者 2名

当該人事評価制度の周知方法 書面にて周知 (就業規則改定のお知らせ)

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

※配置期間 ●月●日~●月●日

就業時間

職務内容 ○○○

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※評価を受けた日 ●月 ●日

第三者評価機関 ○○○

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※認証を受けた日 ●月 ●日

規格等の内容 ○○○

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等、